国勢調査の結果を一望

第十回中間国勢調査は、昨年十月一日現在でおこなわれましたが、その集計結果がこのほど担当の商工課から発表されました。

田子の浦港を中心として、一大工業都市化が進められているわたしたちの吉原市が、この五年間にどのように発展してきたか、国勢調査の結果をもとに、吉原市勢をながめてみましょう。

急増する今泉地区の人口

年令別ではハイテーンが

吉原市の人口は、男四五三四九人、女四四八七五人計九〇二二四人（世帯数は二〇一五六）でした。

過去十年間の国調をみてみますと、昭和三十年は男三七四九五人、女三八二二七人計七五七二二人。昭和三十五年は男四〇五四七人女四〇三九七人計八〇九四四人となっています。昭和三十年から三十五年の五年間に五二二二人増加していますが、三十五年から四十年の五年間には約二倍の九二八〇人増加しています。これは田子の浦港周辺に大企業が進出してきた結果と思われます。

その結果吉原市は、県下一九市のうち浜松、静岡、清水、沼津市につぎ第五位にランクされたわけです。また周辺市町の富士宮市は八〇六九三人、富士市は五三二四七人、鷹岡町は一六一〇一人でした。

一世帯当りの、平均世帯人員は四・四人で、三十年の五・五人、三十五年の四・五人に比べ年々少なくなつてきています。これは新しく結婚したひとが、別世帯をもつことが増えたことと、出生率が減つているのが原因となつています。なお世帯数には準世帯（下宿、寄宿舎、病院などに入っている単身者の世帯）が含まれています。住居の種類別では、持家が一二六一八世帯、借家が四九二七世帯、給与住宅が一八七四世帯、間借が三二三世帯、その他が三一四世帯となつています。

地域別の人口数をみてみますと、今泉地区が一九四六五人（男九八一八人、女九六四七人）でもつとも多く、五年間に約五〇〇〇人も増えています。この地区がふえた原因は今泉北方の吉原団地の造成があげられます。つぎは伝法地区の一六九五一人（男八三六八人女八五八三人）元吉原地区の一〇五五一人（男五二一一人、女五三四〇人）吉原地区の一〇四九三人（男五四七一人、女五〇二二人）吉永地区の九四一三人（男四七八八人、女四六二五人）原田地区の七四三〇人（男

製造業に一七七三一人が

有職者は四二〇一六人

現在、市内に住んで職業しています。内容をみてみますと、雇用されているひとが一五九九四人、自営業主六一七人、自家営業の手伝い五一一人、会社などの役員四五八人、内職一五一人となつています。

つぎが卸小売業の六五〇一人で一五パーセントをしめ、雇用されているひとが三一七四人、自営業主が一六九五人、自家営業の手伝いが一四一〇人、会社などの役員が二一四人、内職が八人となつています。

農業に従事しているひとは六四八五人で、やはり全体の一五パーセントをしめています。農業従事者はその性質上、自営業主（二八〇七人）と自家営業の手伝（三五八〇人）が九八パーセントをしめています。

サービス業は全体の一一パーセントで、四四六二人のひとが従事しています。自営業主は七四七人、雇用されているひとが三一一八人となつています。このサービス業には、旅館、修理業、教員、病院、団体などが含まれています。

その他、建設業（二七五九人）運輸通信業（二二六四人）公務員（七五八人）金融保険業（五九八人）電気ガス水道業（一八一人）の順になつています。

市外に通勤、通学しているひとの総数は六一五三人です。これを都市別にみてみますと、トップは富士市の二六三四人で、通勤者が一七一七人、通学者は九一七人です。

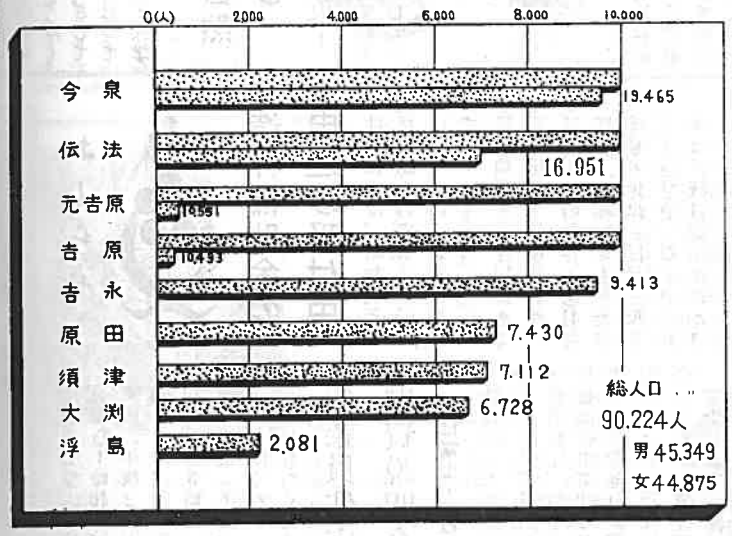
沼津市には一四〇二人で通勤者八一六人、通学者五八六人となつています。つぎに富士宮市に四七〇人（通勤二四九人、通学二二一人）三島四六一人（通勤すれば浦港、東名高速道路が完成し、さらに大きな飛躍が期待されます。

過去十年間の吉原市の市勢を、人口の動態を中心にみてきました。こんごわたしたちの吉原市は、工業地域として今泉、浮島地区の平垣地、住居地域としては伝法、今泉北部と大淵地区に発展が予想され、田子の浦港、東名高速道路が完成し、さらに大きな飛躍が期待されます。

年令階層別人口

満年令	計	男	女
0～4 歳	8,398 人	4,327 人	4,071 人
5～9	7,941	4,033	3,908
10～14	8,601	4,413	4,188
15～19	10,282	5,266	5,016
20～24	8,658	4,430	4,228
25～29	8,452	4,418	4,034
30～34	8,024	4,205	3,819
35～39	6,747	3,534	3,213
40～44	5,159	2,441	2,718
45～49	4,218	1,903	2,315
50～54	3,893	1,815	2,078
55～59	3,148	1,547	1,601
60～64	2,313	1,146	1,167
65～69	1,755	817	938
70～74	1,272	553	719
75～79	842	327	515
80～84	364	131	233
85～89	129	37	92
90～94	25	5	20
95～99	3	1	2

地区別人口表



泰平一家

森比呂志

くらしの便利帳

お正月メモ

◆障子の二重ばり

子ども部屋の障子は破れやすいもの。両面をはりますと保温もかねて重宝です。内側に子どもの好きな絵をかくとか、動物や花模様の紙をはりますと夢もあり、楽しいものです。

◆畳のへこんだ跡の手当て

机のあしや、たんすなど重いものを長くおいて移したあとの畳は、いつまでもへこんだ跡がついていて見苦しいものです。この場所へぬれた布をのせて、上から熱いアイロンをかけますと、畳がふくらみ、もとに戻ります

◆マメ類を煮るとき

アズキを煮るときは、ササの葉を入れると早く煮えます。ダイズは食用油を入れると早くやわらかく煮え、吹きこぼれません。黒マメは鉄類を入れて煮ると黒くつややかに仕上げることができます

◆ななくさがゆ

お正月料理やおもちで胃腸の負担が過重になりがちです。野菜がゆは胃腸に休養を与えるとともに冬に不足がちなビタミンCの補給もできます。七草がゆにこだわることはなく、適当な野菜や正月の残り物で、おじや風にして食べてもいいものです。

◆チーズの切り方

薄刃の包丁をあたためて切ります。サンドウイッチなどのパンを薄く切りたいときや、ゆで卵を包丁で切るときは、薄刃の包丁をバターか油でよくふいてから切りますと、たいへん美しく切れるものです。

◆サカナを酒塩にする

サカナを料理するとき、酒に塩を少し加えた汁に十分くらいつけてからにしますと、生臭くなくなり、味もよくいただけます。また少し鮮度のおちたサカナをこの汁につけますとおいしくなります

◆生ザカナの洗い方

生ザカナは腹から腐敗しますから、早く腹をあけます。水に長くつけておくと脂肪がぬけ、また切り身にしてから洗うと、風味を失います。そこで丸のまま手早く洗うことですが、まずウロコをとり、エラ、腹を除いたらよく洗つて血なまぐさみをとり、あとは一切水を用いないようにします。

広報係から

◇正月特集「六六年の吉原市政に望む」「わたしが吉原市長になつたら」などを企画するにあたり、関係みなさまのこころよい寄稿ありがとうございました。お蔭をもちまして、予定の日に発行することができました。

◇これを機会に、当紙に対するご意見、ご希望をどしどしお寄せください。当紙は全世帯配布で、毎月五日と二十日に発行しています。当紙への連絡は②三一一一の内線五十番です

（市長公室）